


連携だより

令和6年

4月号

令和6年4月1日発行

独立行政法人 国立病院機構 
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

4月の花 サクラ



今月号のトピックス

- 甲状腺外科の紹介 甲状腺外科科長 鮫島 克佳 …… 1
- 定期講演会を受講しました 地域医療連携室 副看護師長 片山 千雪 …… 2
- クリニカルパス大会を聴講して クリニカルパス委員 竹中 恵子 …… 3
- 2024年度 患者サロン予定 …… 4
- 呉圏域アルコール健康障害対策協議会・研修会へ参加しました ソーシャルワーカー 菰口 陽明 …… 6
- 連携病院紹介 …… 7
- HMカードを郵送いたします …… 7

甲状腺外科の紹介



甲状腺外科科長
鮫島 克佳

2024年4月1日より当院では、甲状腺・副甲状腺疾患（腫瘍）を対象とした甲状腺外科を新設いたしました。

当科の外来は毎週火曜日・木曜日午後に完全予約制での診療を行っています。

甲状腺・副甲状腺腫瘍の精査や、手術加療が必要と思われるバセドウ病、副甲状腺機能亢進症の患者様がいらっしゃいましたら地域医療連携室を通じてご紹介ください。

火曜日午後担当：鮫島克佳

木曜日午後担当：青木一真



甲状腺外科科長 鮫島克佳、看護師 武林千恵、
甲状腺外科 青木一真

令和6年3月13日(水) 定期講演会を受講しました

「外科領域におけるロボット支援下手術」と題されまして
感染症科科长 嶋田 徳光先生・外科医長 鈴木 崇久先生、
「泌尿器科領域におけるロボット支援下手術の初期経験」と題されまして
副院長 繁田 正信先生にご講演いただきました。

地域医療連携室 副看護師長 片山 千雪

動画を用いた講義の中で、従来の内視鏡手術では位置的に切除困難な部位のため、開腹手術に移行していた症例も、ロボット支援下手術ではロボットアームでアプローチが可能となるため、手術範囲が拡大することが分かりました。その結果、内視鏡手術から開腹手術に移行するよりも術後の回復も早く、患者さんの負担も軽減することを学習しました。看護師としては、高度な医療にTEAMとして関わることができる誇らしい気持ちと、術前・術後の看護が患者さんの早期回復のカギになるのだと感じ、身が引き締まる思いでした。



外科医長 鈴木崇久、副院長 繁田正信、
感染症科科长 嶋田徳光



副院長
繁田正信



感染症科科长
嶋田徳光



外科医長
鈴木崇久



講演会風景

会場からの質疑



感染対策部長 首藤 毅



外科 田妻 昌



手術室看護師 栗原恵子



ME管理室副技士長 半田宏樹



令和6年3月4日(月) クリニカルパス大会を聴講して

クリニカルパス委員 竹中 恵子

1年間クリニカルパスを使用し、アウトカム評価、バリエーション分析を行った成果が発表されました。今年度はクリニカルパスの運用状況の見直しを活動の軸に置き、アウトカム評価の実施状況を把握し、各部署の運用における課題の明確化と現状のバリエーションの分析を行いました。今回の発表で、パス運用における課題を各部署で検討し、患者さんのあるべき姿（患者アウトカム）を目指すうえで、必要なこと、気を付けたいことなど、情報共有できる場となりました。今後もクリニカルパスを定期的に分析し、改訂・運用を繰り返すことにより、医療の質を保つ教育ツールとしての活用が期待されています。



令和5年度 クリニカルパス委員のみなさん



院長 下瀬省二



医療技術研修センター部長
クリニカルパス委員長
山崎琢磨



座長 外科医長
尾上隆司



副院長 繁田正信



くけ谷師長



発表者：中路 創、栗栖麻里、平光 恵、山本雄斗



助産師 江藤実思



副看護師長 増永恵美



会場風景



看護部長 神田弘子



薬剤部長 藤田秀樹



2024年度 患者サロン予定

開催場所：呉医療センター・中国がんセンター
外来棟4階 地域医療研修センター 第3

開催時間：14：00 ～15：00

どのサロンも時間は同じです

【がんサロン】 毎月第2金曜日 14:00～15:00



| 開催月 | 内容 | 講師 | 日時 |
|-----------|----------------------------------|-------------|-------|
| 5月10日(金) | 仕事と療養の両立支援 ～がん治療に役立つ社会制度を知ろう～ | 医療社会事業専門職 | 通常どおり |
| 6月14日(金) | がん薬物療法について | 外来がん治療専門薬剤師 | 通常どおり |
| 7月12日(金) | 放射線治療看護について | 認定看護師 | 通常どおり |
| 9月13日(金) | リンパ浮腫について | 形成外科科長 | 通常どおり |
| 10月11日(金) | がんと栄養について | 管理栄養士 | 通常どおり |
| 11月8日(金) | 感染管理について | 感染管理認定看護師 | 通常どおり |
| 12月13日(金) | 緩和医療(ケア)について | 緩和ケア認定看護師 | 通常どおり |
| 2月14日(金) | おしゃべり会 ～セルフマネジメントについて語ろう～ | 心理療法士 | 通常どおり |

出来る限り事前申し込みをお願いします。
尚、参加者の方には、感染拡大防止の為、氏名と連絡先をお尋ねします。
ご協力をよろしくお願いいたします。





【乳がんサロン】

第4木曜日 14:00～15:00

| 開催月 | 内容 | 講師 | 日時 |
|-----------|-------------------------|------------------------|-------|
| 5月23日(木) | 抗がん剤治療中の日常生活について | がん化学療法看護 認定看護師 | 通常どおり |
| 7月25日(木) | リンパ浮腫と予防について | リンパセラピスト | 通常どおり |
| 9月26日(木) | 乳がんのトピック | 乳腺外科医師 | 通常どおり |
| 11月28日(木) | 日本における 新しい乳がん治療の開発状況 | 広島大学病院 乳腺外科 重松 英朗講師 | 通常どおり |

【オストメイトサロン】

第4木曜日 14:00～15:00

| 開催日 | 内容 | 講師 | 日時 |
|-----------|--|-----------------|-------|
| 6月27日(木) | 災害時の備え | 皮膚排泄ケア 認定看護師 | 通常どおり |
| 8月22日(木) | 皮膚トラブルの原因と対応 ストーマケアについて ～アクセサリ類の使い方～ | 皮膚排泄ケア 認定看護師 | 通常どおり |
| 10月24日(木) | オストメイトの日常生活について | 皮膚排泄ケア 認定看護師 | 通常どおり |
| 12月26日(木) | オストメイトの食事について 便秘予防・下痢予防 | 管理栄養士 薬剤師 | 通常どおり |

<事前申し込み方法>

呉医療センター・中国がんセンター がん相談支援センター

① がん相談支援センター直通電話 平日9時～16時

☎ 0823-24-6358

② よろず相談窓口(4番カウンター) 平日8時30分～17時15分

内容や日付など変更の可能性がありますので、
予定が近づきましたら再度、ホームページやポスターなどで
ご確認ください。

2024年3月1日作成



呉圏域アルコール健康障害対策協議会・研修会へ参加しました

ソーシャルワーカー 菰口 陽明

呉圏域では精神障害者地域生活支援推進事業の一環としてアルコール健康障害対策協議会（以下、協議会）を令和元年度より活動を開始し、西部保健所呉支所の主幹によりアルコール健康障害対策の推進のため、支援者向け研修会を年3回実施しています。今年度3回目の研修会が3月8日に江田島市役所で完全対面にて開催され、行政、医療、福祉領域から約30名の皆様に参加頂きました。当院からもソーシャルワーカーが企画運営に協議会発足時から関与していますが、初めて江田島市で開催することができました。

研修会は「家族の生きづらさを学び、地域で支えよう」をテーマに、前半は依存症者の家族による体験発表、呉みどりヶ丘病院で家族支援に取り組むソーシャルワーカーからの話題提供がありました。依存症者の家族からは、周囲へ相談できず孤立を深められた過去の体験から、様々な支援者や仲間との繋がりを経て、家族としての回復の道のりを歩んできた壮絶な経験が語られました。呉みどりヶ丘病院のソーシャルワーカーである末政悠子さんからは、これまで様々な努力をしてきた目の前にいる家族に対して敬意の気持ちを表すこと等、家族に対する基本姿勢から実際の介入まで具体的な実践報告がありました。後半のグループワークでは、職種や機関を越えて活発な意見交換がなされ、研修会終了後も会場では名刺交換や情報交換で熱気が溢れていました。研修会参加者からは「家族を孤立させないために地域での連携が必要」、「支援者が家族の生きづらさを抱えた人として理解することが大切」といった感想が多数聞かれました。

私たち支援者は「家族」をキーパーソンとしての側面のみを捉え、様々な日常生活支援、意思決定などの協力を求めてしまいがちであると思います。しかし、依存症の問題を抱えている家庭で起きてきた様々な生活背景を理解すればするほど、家族自身が抱えてきた生きづらさが見えてきます。依存症の疾病特性からも、本人より最初に困るのは家族といわれています。家族の自己責任にすることのない、地域で暮らす一人の人として、家族の暮らしを支援していくこと、そのための地域づくりとネットワークが極めて重要であることを再認識した研修会となりました。



研修会終了後には有志メンバーでの懇親会



グループワーク



質疑応答



体験発表・話題提供

連携病院紹介



医療法人社団 せいわ会
広島中央リハビリテーション病院



医療法人社団 大谷会
島の病院おたに

HMカードを郵送いたします

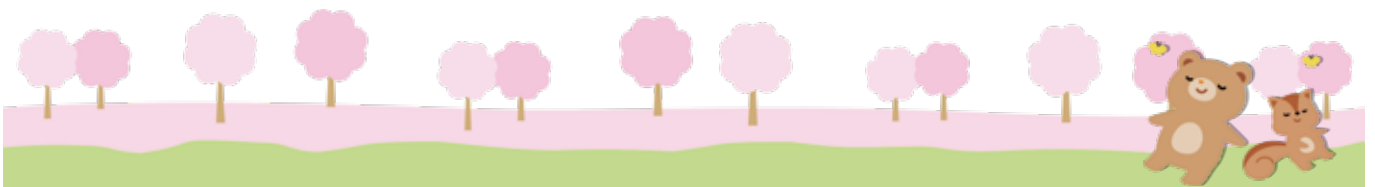
HMカードとは広島県、広島県医師会が構築し運営するひろしま医療情報ネットワーク（通称HMネット）において、複数の医療機関の診療情報をむすびつけるための地域共通ID番号を格納したカードです。HMネットを活用することで、県内どこに住んでいても、適切な医療・介護サービスの提供を目的としています。

当院もHMカードを発行し、HMネットの事業に参加しております。これまで発行したカードは患者さんご本人に当院へお越しいただき、お渡ししておりました。**令和6年4月より**HMカードの発行を病院・診療所の方よりご依頼いただいた場合は、郵送いたしますので患者さんへお渡ししていただけますよう、よろしくお願いいたします。

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「**救急外来受付**」まで**電話でご連絡**いただきますようお願い申し上げます。

| | | |
|----------|------------|---------------|
| 平日 昼間 | 8：30～17：15 | ☎0823-22-3111 |
| 土・日および夜間 | 17：15～8：30 | ☎0823-23-1020 |



4月の時間外 研修会／勉強会



〔連絡先〕
 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画部）
 広島県呉市青山町3番1号／TEL:0823-22-3111／FAX:0823-22-3112／E-MAIL: https://kure.hosp.go.jp

| 研修会名 | 日 時 | | | 場 所 | 講 師 ※敬称略 | 担当部署 | 院外参加 | 対象職種 |
|--|-------|-----|-------------|-----------------|---------------------------------------|-------|------|------|
| 消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討 | 4月10日 | (水) | 18:00～ | 地域研修センター 1・2 | 呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科 | 消化器外科 | ○ | 全職種 |
| 医療機器安全使用に関する研修会 「保育器、incuiの使い方」 | 4月23日 | (火) | 17:30～18:30 | 11F カンファレンス室 | ME管理室 久 恒 一 馬 | ME管理室 | 院内向け | 全職種 |
| 地域医療研修センター特別講演会 「感染症と戦う宿主免疫」 | 4月23日 | (火) | 17:30～18:30 | 地域研修センター 1・2 | 広島大学大学院医系科学研究科 小児科学 教授 岡 田 賢 先生 | 管理課 | ○ | 全職種 |

自己研鑽で専門性を高めましょう！



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1 **地域医療連携室**
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
 河野 博孝 寺尾 秀二
 竹中 恵子 折本 陽一
 片山 千雪
 TEL: (0823) 22-3816